

おしっこが出ない!
少ない...



日中、暑いところにずっといた

はい

いいえ

38.0℃以上の熱がありますか?

はい

いいえ

水分が取れますか?

いいえ

はい

水分補給をし、
涼しいところで
安静にしましょう

様子をみながら
診療時間になるのを
待って医療機関へ

様子が変わったときは
症状を再評価してください

次の症状が1つ以上みられますか?

- ボーッとしており、元気がない。
- 水分をほとんど取れない。
- 吐く、もどす、嘔吐がある。
- 下痢がある。
- 涙が出ず、口唇が乾燥している。
- 熱がある。
- ぐったりしている。
- おしっこするのを嫌がり、オチンチンやおまた(外陰部)を痛がる。
- おしっこするのを嫌がり、お腹が張っている。
- 顔や手足がむくんでいる。

はい



すぐに

小児科医のいる
医療機関を受診
してください。



ホームケアのポイント

- おしっこの回数が少なくても、1回に出る量が多ければ心配ありません。
- 高温や乾燥した環境では汗の量が多くなり、水分が充分に取れていなければおしっこの量も減ります。しかし、元気で機嫌もいいようなら心配ありません。水分を日ごろより多めにあげて様子を見ましょう。
- 男の子ではおちんちんの先が赤く腫れたり、膿が出たりする時、女の子では下着などにおりものが付く場合があります。おちんちんが不潔で感染を起こした可能性があります。温いお湯でやさしく洗って様子を見て下さい。抗生剤が必要な場合もありますので、翌日かかりつけの先生を受診してください。

